

Better Care

[特集]

69
2015
Autumn

秋

賢い〈まちづくり〉に チャレンジ!

●夕張市民からの伝言 市民の意識が変われば…

森田洋之 [南日本ヘルスリサーチラボ代表・元夕張市立診療所所長]

●「お節介やさかい」プロジェクト

大阪府堺市
日本エルダーライフ協会

●栃木県北ソーシャルワーカーの活躍

しもつかれいど
なじみ庵

●カフェ運営者同士の交流の場

千葉県認知症カフェ
情報交換会

●マリンゴールド事業が発進

千葉県大網白里市
石田路子

[城西国際大学教授]



百人百色の介護
大崎市 [宮城県]
明石市 [兵庫県]
越智郡上島町 [愛媛県]



介護旅行にお出かけ！



トラベルヘルパーはダブルケアの味方

あ・える倶楽部の高橋知佳です。さて、今回は、孫やひ孫と一緒にいく三世代・四世代旅行の事例を紹介いたします。女性の晩婚化で出産年齢が高齢化し、親の介護と子育てを同時にしなければならない世帯（ダブルケア負担の世帯）の増加が大きな課題となることが懸念されています。孫やひ孫と旅行をしたい・させたいという希望を叶えるためには旅行中のダブルケア（育児と介護）の問題をクリアする必要があります。その解決方法の一つとしてトラベルヘルパーの活用があります。

93歳の誕生日祝いを四世代で

「人に迷惑をかけるのが嫌」となかなか外出をしない義理のお母様を元気付けるために93歳の誕生日に孫・ひ孫と温泉入浴をさせてあげたいという依頼を受けてトラベルヘルパーがお手伝いしました。

依頼者であるお嫁さん自身が入浴介助をする体力や自信がないこと、お孫さんは自身のお子さんのお世話もあり家族以外に人手が必要でした。そこで今回の温泉入浴では、トラベルヘルパー2名体制で四世代の誕生日会をサポートしました。ひ孫さんに囲まれての入浴は終始笑顔で、その様子を見たお嫁さんからは「案ずるより行くが易し」とのコメントをいただきました。

トラベルヘルパーがいることで家族団らんが実現しました。



息子さんから家族旅行のプレゼント

お客様、お客様の奥様、息子さん家族、と総勢5人の家族旅行にトラベルヘルパーが一緒しました。お仕事や育児をしながらバリアフリーの宿を探したり、介護タクシーを手配する旅行準備はなかなか大変です。今回はあ・える倶楽部がお客様に代わって旅行の企画と手配もして、介護だけでなく、添乗員として旅程管理の経験もあるトラベルヘルパーが一緒しました。そのため、ご旅行中はお客様のケアと旅行全体の管理をトラベルヘルパーが行うことで、



右・トラベルヘルパー

参加している息子さんご家族は家族旅行を楽しんでいただけました。

人生の節目の結婚式

「大好きな祖父母に結婚式に参加してもらいたい！」という時もダブルケアの課題が発生します。結婚するお孫さんはもちろんご両親も忙しい当日に、高齢の両親のケアは難しいです。招待客である親族に依頼するよりもプロにエスコートをまかせたいと、トラベルヘルパーがお手伝いしました。

当日美しくドレスアップした孫娘の姿にこれからの幸せを祈ったり、またお色直しでの中座でのエスコート役指名のサプライズに驚いたり終始笑顔の絶えない結婚式になりました。



私事ですが、年末に出産を控えておりこちらへの寄稿は今回が最後となります。次回から新たなスタッフが担当いたしますので、引き続きよろしくお願いたします。



株式会社 SPI あ・える倶楽部 URL <http://www.aelclub.com>

〒150-0036 東京都渋谷区南平台6-11 ジョイヒルズ4F
電話 03-6415-6480 / FAX 03-6415-6488 / E-Mail tabi@aelclub.com

※トラベルヘルパー（外出支援専門員）®は株式会社SPIの登録商標です。